

変わらないものは、なんですか？

あなたが生まれた頃と今、家の周囲はどれだけ変わりましたか？
もしあなたが20代で、すまいを建てることになれば、そこにこれまでの人生の倍は暮らすことになるでしょう。便利な街で暮らしたいと思っても、病院やスーパーマーケットはなくなっているかも知れません。景色の良いところで暮らしたいと思っても、視界を遮るものができるかも知れません。年月を経れば、人も暮らしも街なみも変わります。
すまいづくりの最初の一步として、変わるものと変わらないもの考えることから始めてみましょう。

市街には路面電車が有り、万代シティはまだありません。新潟バイパスは建設中で、関屋分水はこの2年後に通水しました。鳥屋野潟の南部には広大な水田地帯が広がっています。



国土地理院 1970年 5万分の1 地形図

新潟市はかつて多数の潟湖が点在していた場所で、海抜が低くて軟弱な地盤が多いことが特徴です。土地を探すときは、近くに住むお年寄りに聞いてみてください。50年前はどんな場所だったか。特に新潟地震や水害のときはどんな様子だったか。昔の災害などについて知ることは、その土地を知る上でとても大切なことです。

左の地図の33年後。上越新幹線や日本海東北自動車道などが整備されました。かつて農地だったところにも公共施設や商業施設、住宅地などが広がり、新潟と亀田の市街地はほぼつながっています。



国土地理院 2003年 5万分の1 地形図